

臨床工学技士 (Clinical Engineer: CE)

医師の指示のもと、生命維持管理装置の操作や保守管理を行う

医療と工学の知識を兼ね備えた医療機器の専門家



当院の臨床工学技士業務

人工心肺関連
心血管造影関連
血液浄化関連
呼吸療法関連
不整脈治療関連
医療機器関連
手術室ロボット関連
救命救急センター関連
教育研修施設関連

ロボット手術とは

ロボットアームを遠隔操作して安全に手術をすることができる
体への負担が少ない治療



出典：INTUITIVE社

臨床工学技士が扱う機器の紹介

ロボット手術には高度な医療機器の操作が欠かせない

臨床工学技士は手術に使用する生命維持管理装置の専門家

操作する機器は以下の通り

サージョンコンソール

ペーシェントカート

ビジョンカート

エコー

高周波発生装置など

サーバジョンコンソール

内視鏡カメラの画像を
自分の目で見ているような状態

実際に体の中に入っているような
鮮やかで立体的な視界

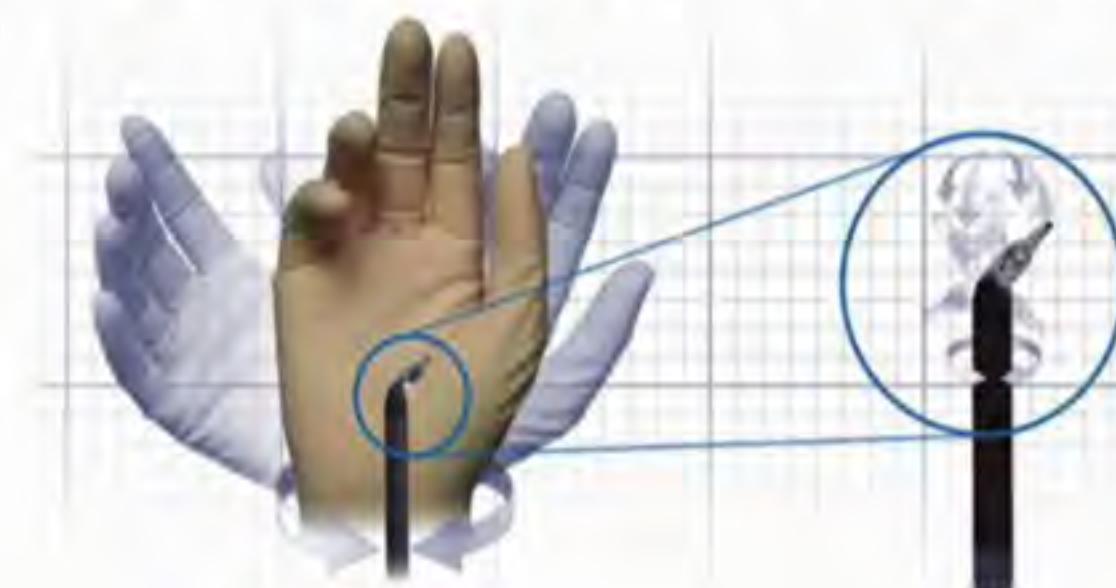


ペーシェントカート



遠隔でロボットアームを操作
医師の目となり指先になる装置

人間の手首よりも柔らかく滑らかに動き、
指先にも勝る細やかな動きが可能



ビジョンカート



内視鏡カメラの画像を
3Dモニターで共有

高周波治療装置も内蔵

一台で何役もできる優れた装置

手術中の様子



まとめ

ロボット手術は、医師、看護師、そして
臨床工学技士の専門知識が一体となったチーム医療で成り立っています

安心してロボット手術を受けられるよう、私たちは日々尽力しています